

東北アジアの安全保障と科学技術

富樫, あゆみ
ソウル大韓国政治研究所

<https://hdl.handle.net/2324/2543943>

出版情報 : 「吉岡斉の仕事を考える」研究会報告書, 2019-01-20. 「吉岡斉の仕事を考える会」実行委員会
バージョン :
権利関係 :

東北アジアの安全保障と科学技術

ソウル大韓国政治研究所 富樫あゆみ

(報告者富樫あゆみは、九大韓国研究センターからソウル大韓国政治研究所へ移り、現在は東洋英和女学院大学に所属している。2017年3月の日本物理学会シンポジウム「決議三から五十年」で吉岡は、東北アジアで大きな軍事力となっている在日米軍+自衛隊の包括的軍縮の一環として、防衛省による安全保障がらみの競争的資金の廃止を提唱した。米朝戦争の危機が案じられていたころである。富樫は、国際関係論の立場から南北朝鮮とその周辺の治療状況を分析して、吉岡の提案が妥当なものであることを述べた。報告原稿の執筆は辞退された。吉岡の主張については、『学術の動向』に掲載された論考を資料として収めるので参照されたい。) 以上 中山正敏。